

獣医師

漆山 尚也

庄内食肉衛生検査所
検査指導課
(令和4年度採用)



転職者も多く活躍
しています

ある一日の流れ



8:30

ミーティングによる業務内
容確認

9:00

と畜場の現場検査（衛生的
なとさつ・解体作業が行わ
れているかの検査）

10:00

と畜場の記録検査（適切に
記録・保管されているかの
検査）

12:00

休憩（昼食）

13:00

異状を認めた豚のと畜検査

15:30

豚のと畜検査

16:45

事務作業（検査結果の取り
まとめ）

17:15

業務終了

ヒトと動物の「生命」を科学的に見つめるスペシャリスト

現在の担当業務は

と畜場に搬入された家畜を全頭検査し、食用に適しているか否かを判断すると畜検査を主に担当しています。検査を行う家畜の4割以上に病変が見つかり、判断には獣医師としての知識と迅速性が必要なため非常にやりがいがあります。また、普段取り組んでいる調査研究を取りまとめ、研修会で発表したことは、知見を深めると同時に学ぶこともたくさんあり、自身のスキルアップにもつながりました。

県職員を選んだ理由は

検査や指導に加えて、調査研究など幅広い業務に携わることができ、獣医師の知識を活かせる職場と思い志望しました。

県職員に興味がある方へメッセージを

衛生獣医は、獣医学の知識を基に幅広く食の安全に貢献しています。県外出身や他業種からの転職者も多く活躍されているので、興味のある方はぜひチャレンジしてみてください。



と畜検査の様子



現場検査の様子

